

再整備に期待される都市機能など (地域主要事業者等の構想・意見等のまとめ)

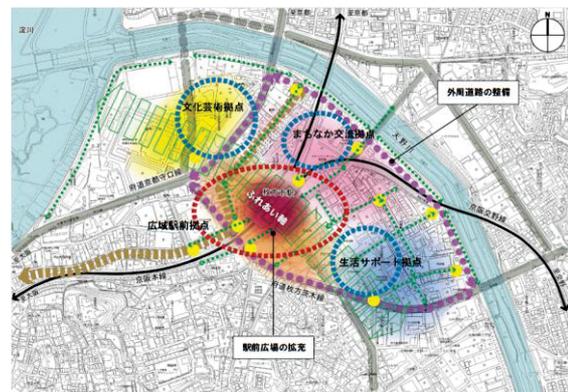
■枚方市駅周辺の特徴

- 歴史、自然環境：枚方宿(五六市)、万年寺山、淀川、天野川
- 医療・福祉施設：関西医科大学附属病院など
- 教育施設：複数大学、高校、学生
- 生活提案型商業施設：枚方 T-SITE
- 文化芸術拠点：(仮称)枚方市総合文化芸術センター（事業中）

■再整備に期待すること

《都市機能の更新・新たな都市機能の導入》

- 多様性のあるまち
- 次世代の『Hirakata Life』を象徴する住居（高層・中低層レジデンス）を集積し、まちの連続性を確保
- 子育てしやすいまち
- シニアが過ごしやすいまち
- まちの広場、路面型店舗などの街の顔となるセントラルパーク（枚方大通公園）
- くつろぎ感のあるリビングパーク、オープンスペースや緑の空間
- 自然と調和した公園施設、イベント空間を有した公園、緑の遊歩道の整備
- 駅近傍にコンパクトに都市機能を集約した『駅ヨコ』施設・行政機能、オフィス、賃貸レジデンス、商業、健康・医療、ホテル・ひらかたシティタワー、コンベンション会場
- 健康福祉拠点（CCRC など）
- スポーツ・健康施設
- 学習施設、共有施設・スペース
- 枚方市駅南北口駅前広場の拡張再整備、交通環境の強化・改善
- 利便性向上、交通負荷軽減となる駐車場
- 環境負荷の軽減・防災
- 清潔・安全・安心、まちをきれいにする意識の高いまち
- 同世代や世代間交流が日々行われるまち
- 街全体でお洒落を感じられる



《枚方らしさを尊重したまちづくり》

- 現代版枚方宿の再建と現代文化との融合：サブカルチャーなどの融合による新しい街道づくり
- 駅周辺中心部から天野川へと続く緑軸・ビスタ
- 天野川から淀川沿いに快適な歩行者空間『水辺プロムナード』を整備
- 河川敷を活用した魅力づくり：グランピングなど
- 他大学間の交流ができる場所づくり：学生ラウンジなど
- 川原町商店街のポテンシャルアップ：枚方横丁など
- 統一感のあるサインや植栽
- 枚方らしさを活用した回遊性・滞在ができるまち
- ⑤街区以南へのまちづくりの広がりが展望できるまち
- デッキの有効活用：のぼり等の広告利用による魅力づくりなど